

第63回秋田県統計グラフコンクール作品募集要領

- 1 目的** 広く県民の皆様から統計に関心を持っていただくとともに、統計知識の普及と統計の表現技術の研さんを図るため、全県の小学生、中学生、高校生、大学生及び一般の方々から統計グラフ作品を募集します。
- 2 主催** 秋田県
- 3 後援** 秋田県教育委員会、秋田県教育研究会情報統計教育部会、秋田県高等学校教育研究会情報統計教育部会、秋田魁新報社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田
- 4 締切日** 平成24年9月3日(月) 必着

5 応募作品の提出先・問い合わせ先

秋田県 企画振興部 調査統計課 調整・統計管理班

住 所 : 〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号

電話番号 : 018-860-1251 ファックス番号 : 018-860-1252

E-mail : toukeika@pref.akita.lg.jp

*美の国あきたネット・調査統計課のホームページで、前回入賞作品を見ることができます。また、各様式もダウンロードできます。(アドレス <http://www.pref.akita.lg.jp/tokei/>)

(注) 学校にあっては、校内分を取りまとめ(様式1『応募作品目録書』による)、一括して御提出ください。

6 応募資格・テーマ・作品の規格

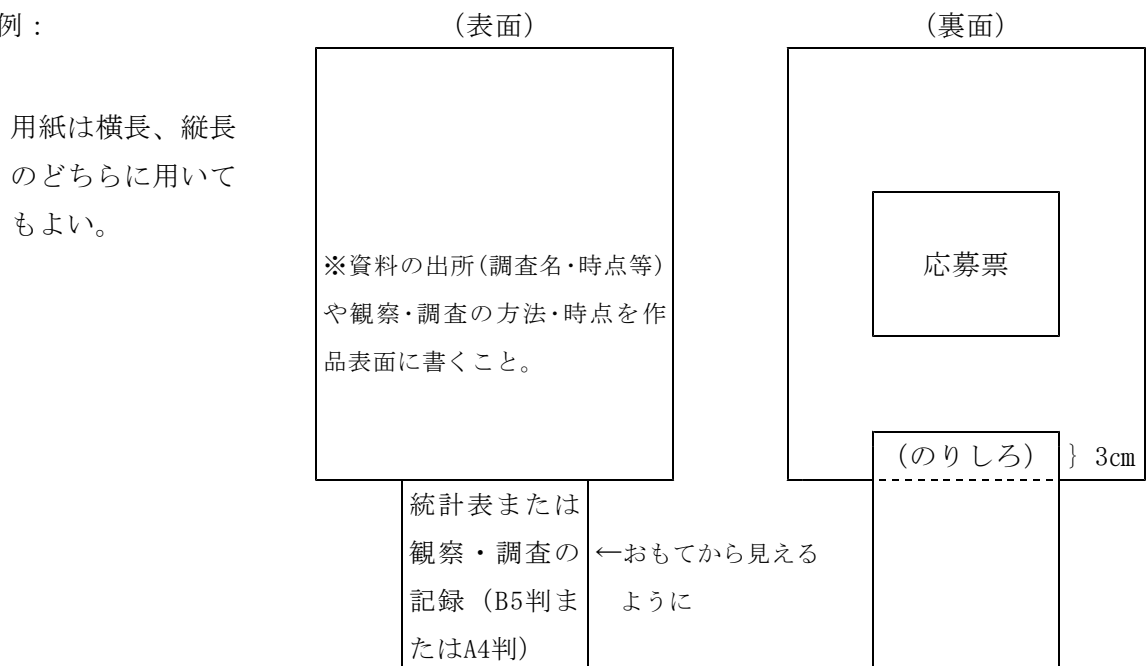
区 分	応 募 資 格	テ ー マ	用 紙 規 格	
手書き統計 グラフの部	第1部	小学校1年生及び2年生	自由 (ただし、 <u>小学校4年生</u> <u>以下の児童</u> は、外から資料を得ることなく <u>自分で</u> <u>観察・調査した結果</u> をグラフにしたものに限ります。)	B2判仕上げ (<u>72.8cm×51.5cm</u>) 用紙は貼り合わせでもB2判であれば可。 (<u>サイズ厳守</u>) 規格外の作品は審査の対象外となります。
	第2部	小学校3年生及び4年生		
	第3部	小学校5年生及び6年生		
	第4部	中学生		
	第5部	高校生以上・学生及び一般		
パソコン統計 グラフの部	小学校の児童以上・一般			

- (注) 1 各部とも紙質・色彩(単色にても可)は自由としますが、裏面の板張り(パネル仕上げ)、表面のセロハンカバーなどは認めません。
- 2 一人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認めません。
- 3 合作の場合は、1作品について5人以内とします。
- 4 応募作品には、**様式1『応募作品目録書』**を添付してください。

7 応募上の注意

- (1) 応募作品は、自分で創作したものに限りません。
- (2) 第三者(応募者以外の者をいいます。)が作成したイラストや写真等を使用しないでください。
利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用を禁止します。
- (3) 応募作品の裏面には、作品のテーマ、住所(学校を通じて応募する児童、生徒、学生の作品は省略可)、氏名、所属の学校名・学年(一般の場合は、職業・年齢)を記入した**様式2『応募票』**を貼り付けてください。
なお、住所、氏名、学校名は、正しい字体で書き(略字は使わない)、必ず「ふりがな」を付けてください。
- (4) 自己の観察・調査によった場合は、その観察・調査の方法や時点を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、観察・調査の記録を、別紙として付けてください。
- (5) 自己の観察・調査によらないで外から資料を得た場合は、その取材資料の出所・時点を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表(取材資料)を別紙として付けてください。
- (6) 別紙(観察・調査の記録又は作品に使用した統計表(取材資料))の付け方
 - ・統計表(取材資料)は、B5判又はA4判の用紙に記載し、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。
 - ・統計表(取材資料)が3枚以上になる場合には、応募する部名、制作者氏名を記載したA4判の封筒に入れて作品には貼り付けずに提出してください。

例：



- (7) パソコン統計グラフの部の作品については、使用したパソコンのメーカー名と機種名、ソフト、プリンターのメーカー名と機種名を様式2『応募票』に記入してください。
- (8) グラフ部分をパソコンで作成したもの(下書きしたものを含む。)は、パソコン統計グラフの部の作品として応募してください。
- (9) その他、別添「グラフ作成上の留意点」を参考としてください。

8 指導上の注意（学校の先生方に）

児童・生徒を指導する際は、次のことについて特に留意してください。

- (1) 資料の選択、取扱方についての示唆・助言は、差し支えありません。
- (2) 表現（グラフ）は児童・生徒の自主性を尊重し、技法的に介入しないでください。
- (3) 切り紙又は折り紙をのり付けした作品、絵の具やポスターカラーを厚く塗り重ねた作品などについては、はがれ落ちることがないように十分に指導、点検をしてください。

9 作品の審査

- (1) 審査会（9月中旬予定）により審査します。

審査員は、主催者が委嘱します。

- (2) 審査基準

応募作品は、次の基準によって審査します。

① 共通基準

ア 誤りはないか（目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れなど）

イ 書き落としはないか（資料の出所、観察・調査の方法）

ウ 的確か（見出し(主題)の表現、配色など）

② 各部別基準

ア 第1部・第2部

- ・子供らしい身近なテーマをとらえて、ふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

イ 第3部～5部、パソコン統計グラフの部

- ・統計データを正しく理解して、グラフ化することによってデータのもつ事象が理解されやすくなるよう、工夫されているか。
- ・訴えたい主題が的確にグラフに表れているか。また、主題は斬新で興味を喚起するものであるか。
- ・パソコン統計グラフの部では、パソコンの機能を十分に活用したものであるか。

10 入賞作品の発表

入賞者の発表は、平成24年9月下旬以降に行います。

なお、入賞者に対しては、第1部～第4部については学校長あて、第5部及びパソコン統計グラフの部については学校長若しくは本人あて通知します。

また、秋田県のホームページ、作品集等でも発表します。発表にあたり、作品ごとにテーマ、制作者氏名、所属する学校名・学年（児童、生徒、学生の場合）、制作者が居住する市町村名（一般の場合）を掲載します。

11 入賞区分及び賞

各部とも次の区分を入賞とします。（応募数及び作品の内容によって変更になる場合があります。）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ・特選 1点（賞状及び副賞を贈呈） | ・入選 2点（賞状及び副賞を贈呈） |
| ・佳作 若干点（記念品を贈呈） | ・努力賞 若干点（記念品を贈呈） |

12 表彰

特選、入選に選ばれた方は、平成24年度秋田県統計功労者表彰式（11月予定）において表彰します。

その他の入賞者については、本人若しくは、学校長又は市町村統計主管課を通じ、記念品を贈呈します。

13 その他

- (1) 入賞作品の著作権は、ホームページでの使用を含め主催者に帰属します。
- (2) 入賞作品は、市町村により学校及び団体等の行事に展示されることがあります。
- (3) 入賞作品の中から主催者が選出し、公益財団法人統計情報研究開発センター主催の第60回統計グラフ全国コンクールに応募します。
- (4) 応募作品は表彰式終了後（11月下旬）に返却します。ただし、全国コンクールでの入賞作品については、公益財団法人統計情報研究開発センターからの返却の後、お返しします（約1年後）。
- (5) 作品集を作成するにあたり、応募いただいた全作品のテーマ、制作者氏名、所属する学校名・学年（児童、生徒、学生の場合）、制作者が居住する市町村名（一般の場合）を掲載します。

別添

グラフ作成上の留意点

過去の審査経過からみて、グラフとしては優れた作品であっても、形式的要件が備わっていなかったり、内容に不備や過誤があるため、選外とされる作品が意外に多くみられますので、次の諸点に十分留意してください。

- 1 観察・調査の方法や時点をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、観察・調査の記録が添付されていること（自己の観察によった場合）。
（記入例）平成〇〇年〇月〇日 〇〇小学校〇年〇人調べ 等
- 2 取材資料の出所（調査名・時点等）をグラフ作品の表面上適当な位置に明記するとともに、その資料を別紙として添付すること（自己の観察によらない場合）。
（記入例）〇〇統計資料（平成〇〇年〇月〇日現在） 等
- 3 資料の数値等と作品のグラフの表示（数値等）とが符合していること。
- 4 作品につけた表題とグラフの内容が一致していること。
- 5 誤字、脱字がないこと。
- 6 用紙の仕上げ寸法は指定の規格によること。（72.8cm×51.5cm）
- 7 パソコン統計グラフについては、パソコンの機能を十分に活用するとともに、必要により、手書き、彩色により見る人に楽しく、興味を持たれるよう創意工夫すること。

第63回秋田県統計グラフコンクール

応募作品目録書

〒 -

学校等所在地： _____

学校等名： _____

電話番号： _____

担当者名： _____

部別	テ ー マ	ふりがな 氏 名	学年 (一般は 年齢)	住 所 (学校を通じて応募の場合は不要)	職 業 (一般)
				(TEL - -)	
				(TEL - -)	
				(TEL - -)	
				(TEL - -)	
				(TEL - -)	
				(TEL - -)	
				(TEL - -)	
応 募 作 品 数				点	

(注意事項)

- 1 学校等の所在地は、番地まで記入してください。
- 2 学校等の設置者区分を明記してください。
(○○県・市・町・村立○○○学校、学校法人○○学園○○学校等)
- 3 合作の場合は、テーマの左側に「合」をつけてください。また、合作の場合でも、制作者氏名は1行に1名ずつ記入してください。
- 4 目録書は、A4判としてください。

様式 2 (第63回秋田県統計グラフコンクール応募票)

※切り取り線で切り取って、作品の裏面に貼り付けてください。
 ※記入の際は、正しい字体で書き、略字を使わないでください。

----- 切り取り線 -----

応 募 票

応募部門 (○で囲む)	第1部	第2部	第3部	第4部	第5部	パソコンの部
作品テーマ						
(ふりがな)						学年 ※一般は年齢
学校名 ※一般は職業						
(ふりがな)						
氏名						
住所	(住所) 〒 ※学校を通じて応募する場合は記入不要。(電話番号)					

パソコン統計グラフの部に応募する方は、次の欄にもご記入ください。

パソコンのメーカー・機種	ソフト	プリンタのメーカー・機種